



根津神社
〒文京区根津1-28-9
☎ 03-3822-0753(9:00~17:00)
http://www.nedujinja.or.jp

EVENT

つつじの名所としても有名な
根津のパワースポット・根津神社

五代將軍綱吉が奉建したという社殿から楼門など、建築物の多くが国の重要文化財にも指定されている歴史のある古社。乙女稲荷へと続く千本鳥居をはじめ、境内には名所も多く、2000坪もあるつつじ苑では、毎年約100種3000株のつつじが咲き競い、文京花の五大まつりの一つ「文京つつじまつり」が開催されている。例年は期間中、骨董市や神輿、権現太鼓なども行われる一大イベントだが、今年は花の観覧のみで実施。お出かけ前にはTCNのライブカメラでつつじの開花状況のチェックをお忘れなく♪

つつじ苑

入苑期間▶4月4日(土)~5月6日(水・休)
開苑時間▶9:00~17:30
入苑寄送料▶200円
ライブカメラ▶https://www.tcn-catv.co.jp/festival/

※コロナウィルスの影響により、つつじ苑入苑の変更の可能性もございますので、お越しになる前に根津神社ホームページにて情報をご確認ください



小さなお店が点在する
根津神社の門前町

1 ベーカリーミウラ

モチっと食べ応えのある自家製酵母のパンが評判

根津神社近くにあるハード系パンがメインのおしゃれなベーカリー。お店の奥で焼き上げる、国産小麦を石臼挽きで自家製粉し、自家製酵母を使用したこだわりのパンは、もちり食感で噛みしめるほどに小麦が感じられる逸品。月曜日は食パンとサンドイッチのみの販売。

一番人気の角食パンは540円。パケッとかッペパンなどシンプルなパンが多く、コーンチーズパン410円もオススメ。コーヒータイクアウトもできる

〒 文京区千駄木2-2-15
☎ 03-5834-8972
☎ 8:00~18:00(月11:00~)
☎ 火・水



2 よし房 凛

挽きたて打ちたて3たての石臼挽きの手打ちそば

蕎麦屋の激战区・根津で高い人気を誇る本格蕎麦のお店。穀ごと粗挽きにした田舎(950円)はモチっと食感で、殻をむいて挽いたせいら(900円)は喉ごしが良い。2種類を食べ比べてみるのも面白い。お昼も頼める「蕎麦前」も充実していて、粋な楽しみ方もできる。

人気のなす汁せいら1,400円。なすがたっぷり入ったつけ汁は、最後に蕎麦湯で割るとそれだけで一品料理のよう。差額プラスでせいらを田舎に変更もできる

〒 文京区根津2-36-1
☎ 03-3823-8454
☎ 11:30~14:30LO
17:30~20:30LO(日11:30~15:00)
☎ 火



3 ル・クシネ

週末三日だけ営業する
こだわりフランス菓子店

藤が絡まる古民家を改装した、店構えも素敵な洋菓子店。ショーケースには石窯シューやフォンダンショコラなど伝統的なフランス菓子が並ぶ。食べると仕込みの手間や素材のこだわりが伝わってくる。食べ歩き限定、焼き立て10分間だけその場でクリームを詰めてくれる焼き立てシューも人気だ。

石窯シュー250円、ル・タン・デ・スリーズ590円、モンブラン560円。3月下旬に登場するいちごのバイシューもオススメ。持ち帰りメインだが店内に2席あり

〒 文京区根津2-34-24
☎ なし
☎ 11:00~21:00(日~17:00)
☎ 月~木(夏季・冬季休業あり)



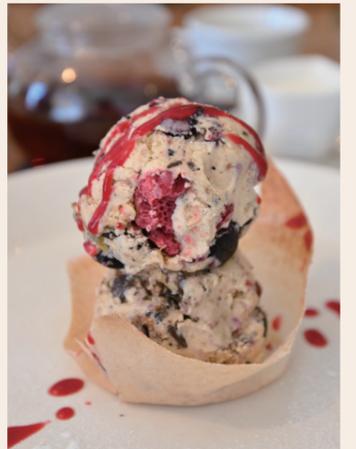
4 COUZT CAFE+SHOP

いつでも気軽に立ち寄れる
居心地の良い隠れ家カフェ

キッテ通りにあるアンティークな雰囲気のカフェ。ジンジャールや生ハム(!!)、マヨネーズなども自家製にこだわった美味しいメニューと、誰もが気兼ねなく自由にくつろげる心地よさが両立する、夢のような空間。「夜の読書館」など面白そうなイベントも各種開催している、知る人ぞ知る隠れ家。

レモンピールやザクザクとした生地がアクセントの、大人の自家製MIXアイス550円。ポットで提供される紅茶は600円〜。調味料も自家製を目指して製作中とか

〒 台東区谷中2-1-11
☎ 03-5815-4660
☎ 12:00~21:30
☎ 木



あらぶんちよ散歩 vol.148
根津駅 北側
東京メトロ 千代田線
表通りから路地裏まで、小さな個人店がぼつぼつと集まる根津神社周辺は、根津駅と千駄木駅の間、まさに「谷根千エリア」の中心地。キッテ通りやへび道など、住宅街の細い通りにもおしゃれでかわいいお店がこっそりと息づく、そんなまち。気まぐれにいるんな角を曲がって、新たな出会いを発見してみてください。

今月のエリアウォーク
5,300歩
路地裏の穴場を探して
ぶらり散歩を楽しんで



大名時計博物館
陶芸家の上口愚朗により収集された江戸時代の大名時計。それらが陳列された博物館で入館料は一般300円。10:00~16:00、月休



SPOT

外国人に大人気の「あの宿」
澤の屋旅館にインタビュー



手作りのMAPを手にした澤功さんと、三代目の澤新さん・典子さんご夫妻

谷中にある、外国人観光客に大人気の宿・澤の屋旅館。欧米からの宿泊客が約9割を占めるそのワケを館主の澤功さんに伺った。「1982年に外国人の受け入れを始めて、これまで92カ国のべ20万人。文化や生活習慣も違うし、英語もカタコトですが、イラストや手作りのMAPを使ってやりとりしています。欧米の方は、家族旅館では日本人の生活や文化が体験できると特に喜ばれます。また、夕食は界隈のお店でお世話になったり、谷根千はまち全体で受け入れてくれるのでありがたい。そんなまちぐるみの関わりが魅力なのだと思います」

澤の屋旅館

〒 台東区谷中2-3-11
☎ 03-3822-2251
http://www.sawanoya.com



注目の人 文京区相撲連盟 会長
澁谷 暁さん



「相撲を取る楽しさ」を
伝えることを第一に

根津にある文京針ヶ谷相撲クラブは、文京区相撲連盟の母体であり、日本相撲協会から指導・普及のための支部として認定された全国に4つしかない相撲道場のひとつです。稽古は週2回、水・土の夕方から。幼児から中学3年生まで30名以上が在籍し、稽古にはOBや女の子の姿も。豊島区や北区、荒川区から通っている子もいて、見学・体験も大歓迎です。稽古の前半は年齢ではなく強さで「番付」を決めて5番勝負を取らせる勝ち抜き制。番付は毎回の稽古で入れ替わ



るので、皆一つでも番付を上げることを目標にしています。一番は「子ども達に相撲を取る楽しさを伝えること」を目指していますが、全国大会でも優勝するなど実績もあり、OBにはプロやスポーツ推薦で名門大学に入って活躍している人も多い。春の甲子園で活躍した東海大相模高の渡辺健士郎くんや、将来の五輪の星と期待される柔道の村尾三四郎くんもこのOBで、相撲で鍛えた下半身が役立っているようです。以前は東洋大学相撲部の土俵を借りて練習していた、現在の土俵は10年間の約束でお借りしている場所。アマチュア相撲の盛んな文京区で、なんとが常設の公共施設として土俵を建設してもらえないかと嘆願しているところです。

文京針ヶ谷相撲クラブ

〒 文京区弥生1-2-11
☎ harigayasumo@gmail.com



四股を踏んだり、すり足をしたり。子ども達は土俵の土の感触、素足で行う稽古が楽しくて仕方ないよう

コミChan&YouTube
Information



放送日程
あらぶんちよ散歩
4月6日(月)~12日(日)
① 地デジ10ch
15:00~19:00~
② 地デジ11ch
11:00~14:00~17:00~

YouTube
「あらぶんちよ!」
チャンネル!
でも公開中!

